

# Weekly Global Economy

海外 経済指標・イベント予定 (2007年4月30日～5月4日)

発表日：2007年4月27日(金)

第一生命経済研究所 経済調査部  
主任エコノミスト 桂畑 誠治  
副主任エコノミスト 柵山 順子

4月30日～5月4日予定

発表日 (日本時間)	イベント (経済指標、講演、等)	当社 予想	コンセンサス、 市場予想レンジ	前月値 (前回値)
4.30 (月)	※ (独) 3月小売売上高 (前月比、5月5日までに発表)	+1.5%	+0.8%	+1.5%
17:00	(欧) 3月マネーサプライ (M3、前年比)	+10.0%	+9.7%	+10.0%
18:00	(欧) 4月消費者信頼感	▲3	▲4	▲4
18:00	(欧) 4月鉱工業信頼感	+7	+7	+6
18:00	(欧) 4月消費者物価 (前年比、速報値)	+1.8%	+1.8%	+1.9%
18:30	(英) 4月GFK消費者信頼感調査	▲8	▲8	▲8
21:30	(カナダ) 2月実質GDP成長率 (前月比)	+0.2%	+0.2% (+0.1~+0.3%)	+0.1%
21:30	(米) 3月個人所得 (前月比)	+0.5%	+0.5% (+0.3~+0.8%)	+0.6%
21:30	(米) 3月個人消費 (前月比)	+0.6%	+0.5% (+0.3~+0.7%)	+0.6%
21:30	(米) 3月PCEコアデフレーター (前月比)	+0.1%	+0.1% (0.0~+0.2%)	+0.3%
	(前年比)	+2.3%		+2.4%
21:45	(米) 4月シカゴPMI	55.2	54.0 (50.0~58.0)	61.7
23:00	(米) 3月建設支出 (前月比)	+0.2%	+0.2% (▲0.5~+0.8%)	+0.3%
5.1 (火)	10:00 (中国) 4月製造業PMI	55.6		56.1
	23:00 (米) 3月中古住宅販売保留 (前月比)	+0.1%	+0.1% (▲0.3~+2.5%)	+0.7%
	(米) 4月ISM製造業景気指数	50.7	51.2 (50.0~52.0)	50.9
	0:00 (米) パーナンキFRB議長がモンタナ州で講演			
※	(米) 4月自動車販売台数 (百万台)	16.3	16.3 (16.0~16.6)	16.5
5.2 (水)	8:30 (豪州) RBAキャシュターゲット	6.25%	6.25% (6.25~6.25%)	6.25%
	16:55 (独) 4月失業率	9.2%	9.1%	9.2%

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

	17:00	(欧) 4月製造業PMI	55.4	55.5	55.4
	18:00	(欧) 3月失業率	7.2%	7.2%	7.3%
	20:00	(米) MBA住宅ローン申請指数	▲0.2%		+3.6%
	20:30	(米) 4月チャレンジャー人員削減数(前年比)	+2.2%		▲24.6%
	21:15	(米) 4月ADP雇用統計(千人)	90	110(85~115)	106
	22:30	(米) セントルイス連銀総裁がセントルイスで講演			
	23:00	(米) 3月製造業受注(前月比)	+0.9%	+0.9%(+0.5~+3.5%)	+1.0%
5.3 (木)	14:30	(インド) 4月製造業PMI	53.1		53.0
	21:30	(米) 新規失業保険申請件数(千件)	31.7		32.1
	21:30	(米) 1-3月期非農業部門労働生産性 (前期比年率、速報値)	+0.7%	+1.2%(+0.5~+2.0%)	+1.6%
	21:30	(米) 1-3月期ULC(前期比年率、速報値)	+4.2%	+4.0%(0.0~+6.0%)	+6.6%
	23:00	(米) 4月ISM非製造業景況指数	53.9	53.3(51.7~54.0)	52.4
5.4 (金)	15:30	(インド) 卸売物価(4月21日の週、前年比)	+5.98%		+6.09%
	17:00	(欧) 4月サービス業PMI	57.6	57.5	57.4
	18:00	(欧) 3月小売売上高(前月比)	+0.6%		+0.3%
	21:30	(米) 4月非農業部門雇用者数変化(前月差、千人)	98	100(75~150)	180
	21:30	(米) 4月製造業雇用者数変化(前月差、千人)	▲15	▲15(▲27~▲14)	▲16
	21:30	(米) 4月失業率	4.5%	4.5%(4.3~4.6%)	4.4%
	21:30	(米) 4月平均時給(前月比) (前年比)	+0.4%	+0.3%(+0.3~+0.4%)	+0.3%
	23:15	(米) ニューヨーク連銀総裁がカナダモントリオールで講演			

上記以外に、毎週火曜日に週間小売統計が発表される。

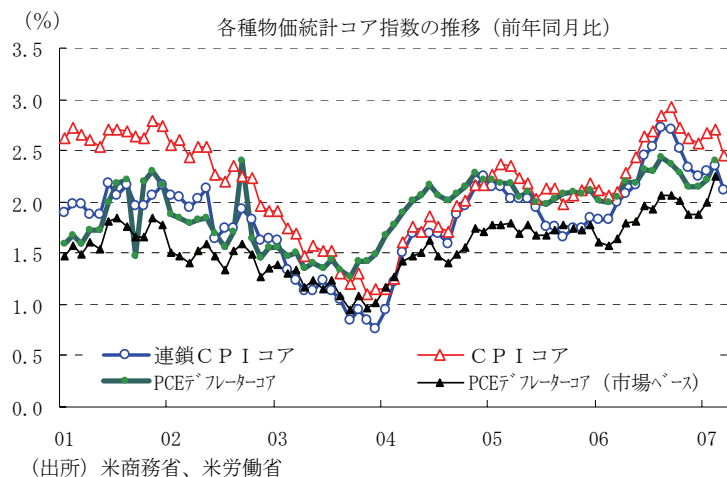
- (注1) 網掛けの経済指標は Indicators 作成予定、太字は重要指標  
(注2) 市場予想は Bloomberg  
(注3) ※は発表時期未定  
(注4) (欧) はユーロ圏

## 各国別重要指標の解説

### ●米国

#### (米) 3月PCEコアデフレーター

・3月のPCEコアデフレーターは前月比+0.2%と衣料品、医療関連の低下により前月の+0.3%から鈍化する見込み。前年比でも+2.3%と前月の+2.4%から鈍化が予想される。



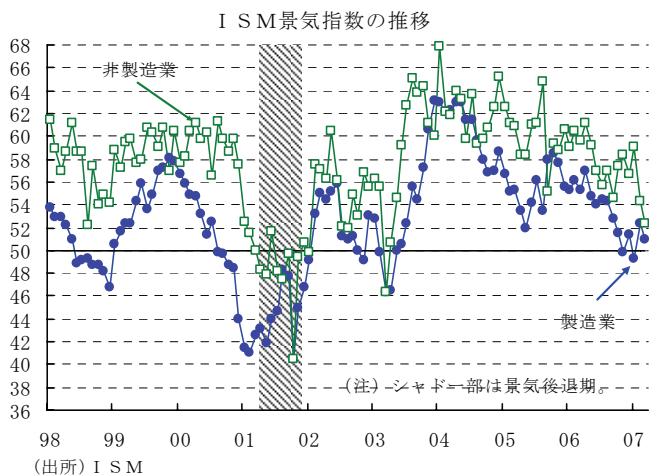
#### (米) 4月ISM製造業景気指数

・4月にはフィラデルフィア連銀製造業景況指数が横ばいとなった一方で、NY連銀製造業景況指数(エンパイア・ステイト景況指数)が前月から上昇した。しかし、ISM製造業景気指数に先行するISM製造業新規受注・在庫比率が3月に低下したことを考慮すると、4月のISM製造業景気指数は50.7と3月の50.9から小幅低下が見込まれる。

ISM (the Institute for Supply Management) の推移

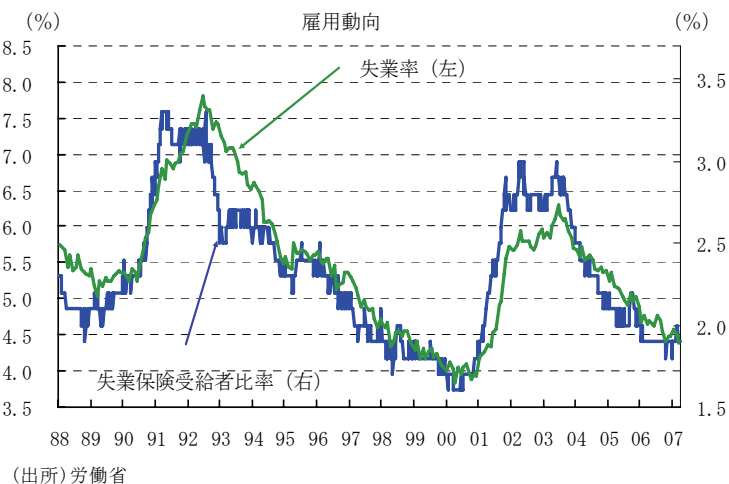
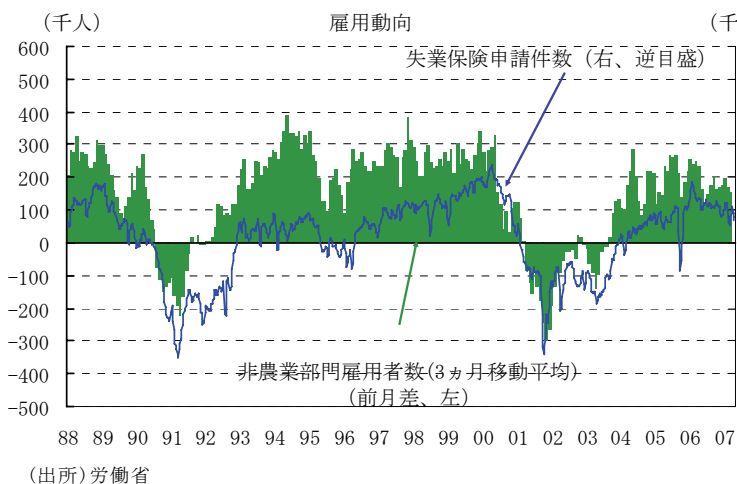
	総合	生産	雇用	在庫	入荷遅延	新規受注	受注残	仕入価格	輸出受注	輸入
06/03	55.3	57.2	52.7	48.5	53.7	58.4	59.5	66.5	57.3	57.0
06/04	56.9	59.8	55.1	50.7	57.2	57.6	57.0	71.5	53.4	59.0
06/05	54.7	57.3	52.7	48.4	57.1	54.8	53.0	77.0	55.7	56.5
06/06	54.0	55.2	49.4	47.8	55.1	57.4	54.0	76.5	55.4	56.5
06/07	54.4	56.8	51.1	50.1	55.4	55.6	50.5	78.5	51.9	57.5
06/08	54.3	55.5	53.9	49.8	54.9	54.6	51.5	73.0	55.7	54.0
06/09	52.7	54.9	49.6	47.1	54.1	54.2	46.5	61.0	55.3	56.0
06/10	51.5	52.7	50.6	49.3	50.6	52.1	44.5	47.0	57.8	57.0
06/11	49.9	49.3	48.9	49.1	52.8	49.7	46.5	53.5	56.9	56.5
06/12	51.4	52.4	49.4	48.5	53.3	51.9	45.0	47.5	54.3	55.5
07/01	49.3	49.6	49.5	39.9	52.7	50.3	43.5	53.0	52.5	54.5
07/02	52.3	54.1	51.1	44.6	50.8	54.9	51.5	59.0	54.0	61.5
07/03	50.9	53.0	48.7	47.5	51.3	51.6	47.0	65.5	55.5	57.5

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。



### (米) 4月雇用統計

・4月雇用統計調査週の週間新規失業保険申請件数が3月の同調査週の水準を上回ったことから、増加ペースの鈍化が予想される。また、失業率は同じ動きをする傾向がある失業保険受給者比率が調査週に小幅上昇していたこと、CB消費者調査の雇用現状判断がプラス幅を縮小していたことから、4.5%に上昇すると予想される。



## ●欧州

### (独) 3月小売売上高

先行するPMI小売業の動向からは、ドイツ小売売上高は、3月に大幅な持ち直しがあった模様。駆け込み需要の反動から小幅改善に留まった2月対比では大きく拡大している公算が大きい。すでに発表されたフランス家計工業品支出が好調を維持していることも踏まえると、ユーロ圏全体でも家計消費は緩やかな拡大が続いていると予想する。

### (欧) 4月消費者物価(前年比、速報値)

前月と比べるとエネルギー価格は上昇率加速が見込まれるものの、昨年4月に原油価格が高い伸びだったことのベース効果で、エネルギー価格は押し下げに働くと予想する。ドイツ付加価値税の消費者物価への価格転嫁はあるものの、エネルギー価格の押し下げがそれを打ち消し、全体では伸びが小幅鈍化すると予想する。

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

### (欧) 3月マネーサプライ (M3、前年比)

欧州経済は堅調な推移が続いている。製造業も域内外の底堅い需要に支えられ、堅調さを維持している。また、年後半には米国経済の再加速が見込まれ、生産活動の拡大ペースも加速すると予想される。こうした中、企業の景況感が高水準を維持していること、企業収益も高い伸びを持続していることを考えると、設備投資向けの資金需要は引き続き高いと考えられる。一方、過去の金利引き上げの影響で住宅向けの資金需要は伸びの鈍化が続くだろう。総じて見れば、引き続き前月横ばい程度の高い伸びとなったと予想する。

### (欧) 4月製造業PMI

ユーロ高が続いており、今月も輸出受注は緩やかな鈍化基調が続いたと見込まれる。ただし、新興国が引き続き高い成長を維持していることから、その鈍化も緩やかなものに留まった可能性が高い。このため、生産、新規受注といった項目は小幅低下したと予想する。一方で、失業率の低下が続くなど、過去の景気拡大を背景とした雇用環境の改善が続いており、雇用項目は上昇していると考えられる。総じて見れば、横ばいから小幅低下といったところを予想する。

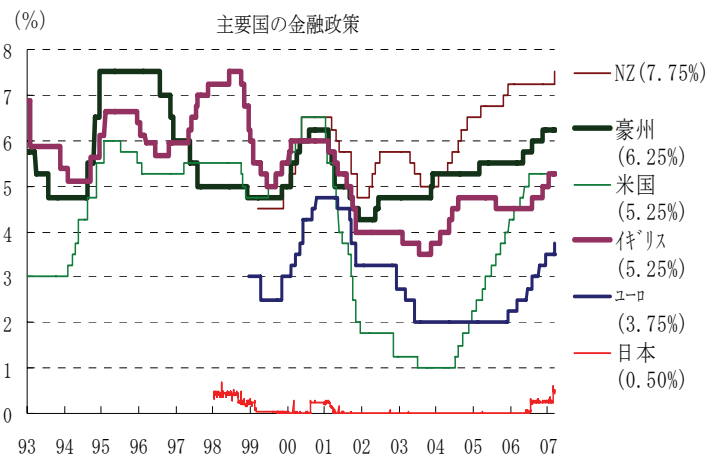
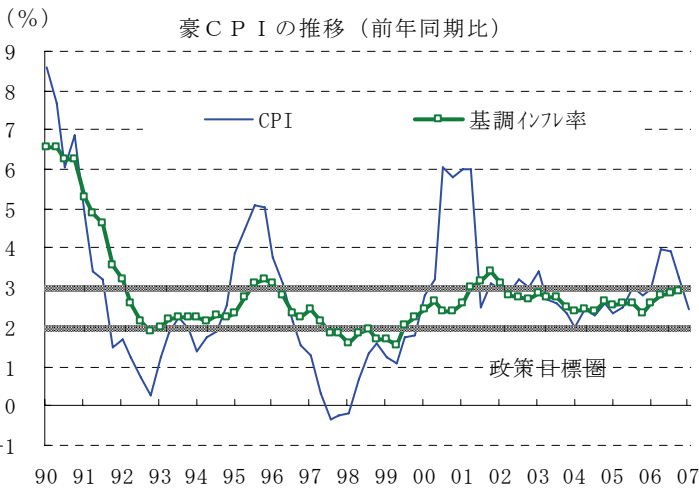
### (欧) 3月失業率 (独) 4月失業率

すでに発表されたドイツ3月失業率は大幅に低下している。また、3月のPMI (雇用) も人手不足感を強く示している。こうしたことから、3月のユーロ圏失業率は低下基調が続いたと予想する。

ドイツ4月失業率については、これまで暖冬を背景に雇用を拡大させてきた建設業で、I f o景況感指数 (建設) が小幅鈍化した。暖冬による押し上げが剥落し、景気見合いの好調に落ち着いたと考えられる。このため、失業率 (季調値) は前月横ばい程度に留まった可能性が高い。

## ●アジア

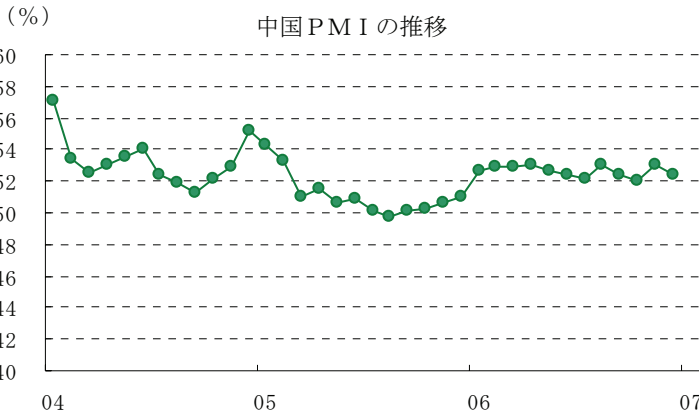
(豪州) 金融政策会合の結果判明。1～3月期の物価が政策目標圏内に鈍化したためRBAはオフィシャルキャシュターゲットを据え置くと予想される。ただし、景気は好調さを維持しており再び利上げ期待が高まろう。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

(中国) 4月製造業PMI

- ・4月の製造業PMIは引き続き高水準横ばいの動き。



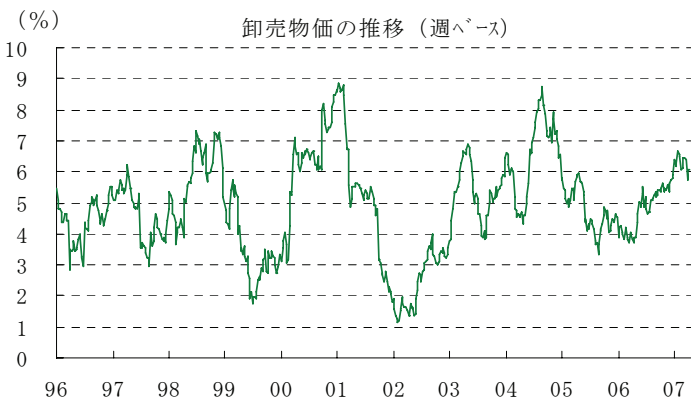
(出所) NTC Economic Ltd

(インド) 卸売物価 (4月21日の週、前年比)

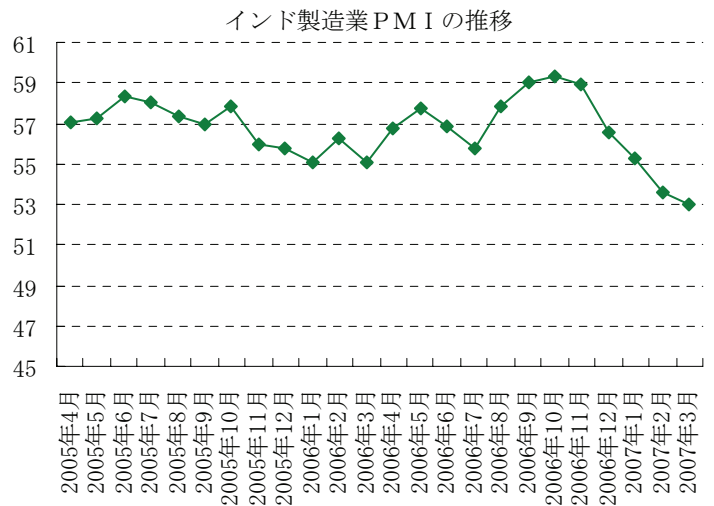
- ・前週の前年比+6.09%から小幅鈍化が予想される。ただ、翌週には再び上昇ペースが加速するとみられ、利上げ観測が残存する見込み。

(インド) 4月の製造業PMI

- ・4月の製造業PMIは一部業種での関税引き上げを前に駆け込み輸出が増加した反動で、今年に入ってから低下を続けていたが、その影響の減退、他の需要が強いことから小幅持ち直す可能性。



(出所) OEA



(出所) NTC Economics

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

# <日本・海外経済>月間スケジュール (07年5月~7月)

## 5月

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
30 (米)3月個人所得・消費 (米)4月シカゴPMI (米)3月建設支出 (欧)4月消費者物価(速)	5/1 3月毎月勤労統計(10:30) 4月自動車販売(14:00) 4月軽自動車販売(14:00)  (米)3月中古住宅販売保留 (米)4月ISM製造業指数	2 4月マネタリーベース(8:50)  (米)4月自動車販売台数総計 (米)3月製造業受注 (欧)4月製造業PMI	3 (米)4月ISM非製造業指数 (米)1-3月期非農業部門労働生産性	4 (米)4月雇用統計
7 金融政策決定会合議事要旨 (3月19・20日分)(14:00)	8 3月家計消費状況調査(14:00) 10年利付国債  (米)3月卸売在庫	9 3月景気動向指数(14:00)  (米)FOMC	10 4月マネーサプライ(8:50) 4月貸出・資金吸収(8:50) 4月景気ウォッチャー(16:00) 福井日銀総裁講演  (米)3月貿易収支 (米)4月輸入物価 (米)4月財政収支 (欧)ECB理事会 (英)BOE金融政策委員会	11 (米)4月生産者物価 (米)4月小売売上高 (米)3月企業在庫
14 3月国際収支(8:50) 4月企業物価(8:50)	15 3月機械受注(8:50) 5年利付国債  (米)4月消費者物価 (米)5月NY連銀製造業指数 (米)3月対米証券投資 (米)5月NAHB住宅指数 (欧)1-3月期実質GDP (独)1-3月期実質GDP (仏)1-3月期実質GDP (伊)1-3月期実質GDP  ※(インドネシア)1-3月期実質GDP	16 4月投入・産出物価指数(8:50) 3月鉱工業指数・確(13:30) 3月商業販売統計・確(13:30) 4月消費動向調査(14:00) 金融政策決定会合(~17日)  (米)4月住宅着工件数 (米)4月建設許可件数 (米)4月鉱工業生産	17 5月ロイター短観(8:30) ※1-3月期GDP速報(8:50) 5月金融経済月報(15:00) 日銀総裁定例記者会見(15:30) ※5月月例経済報告  (米)4月景気先行指数	18 3月第3次産業活動指数(8:50) 3月毎月勤労統計・確(10:30) 3月建設総合統計(14:00) 3月景気動向指数改訂(14:00) ※4月全国百貨店売上高  (米)5月シカン大センテ(速) (香港)1-3月期実質GDP
21 4月コンビニエンスストア統計(16:00) ※06年3月市街地価格指数 (10:00)	22 金融政策決定会合議事要旨 (4月9・10日分) ※4月チェーンストア販売統計 15年変動利付国債  (台湾)1-3月期実質GDP ※(マレーシア)1-3月期実質GDP	23 3月全産業活動指数(8:50)	24 20年利付国債 ※4月貿易統計(8:50)  (米)4月耐久財受注 (米)4月新築住宅販売件数 (米)4月中古住宅販売件数 (独)IFO景況感指数	25 4月消費者物価・全(8:30) 5月消費者物価・都(8:30)
28 4月CSPI(8:50)	29 4月労働力調査(8:30) 4月一般職業紹介状況(8:30) 4月家計調査(8:30) 4月商業販売統計(8:50) 2年利付国債	30 4月鉱工業指数(8:50)	31 4月住宅着工統計(14:00) 4月毎月勤労統計(10:30)  (米)1-3月期実質GDP(改定値) (米)5月シカゴPMI (米)4月建設支出 (米)4月求人広告指数 (欧)5月消費者物価(速) (インド)1-3月期実質GDP (フィリピン)1-3月期実質GDP	6/1 5月自動車販売(14:00) 5月軽自動車販売(14:00) 4月消費状況調査(14:00)  (米)4月個人所得・消費 (米)4月PCEデフレーター (米)4月中古住宅販売保留 (米)5月ISM製造業指数 (米)5月シカン大センテ(確) (米)5月自動車販売 (米)5月雇用統計

(※)印は期日が未定のもの

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

## 6月

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
28 4月CSPI(8:50)	29 4月労働力調査(8:30) 4月一般職業紹介状況(8:30) 4月家計調査(8:30) 4月商業販売統計(8:50) 2年利付国債	30 <u>4月鉱工業指数(8:50)</u>	31 4月住宅着工統計(14:00) 4月毎月勤労統計(10:30)  (米)1-3月期実質GDP(改定値) (米)5月シカゴPMI (米)4月建設支出 (米)4月求人広告指数 (欧)5月消費者物価(速) (インド)1-3月期実質GDP (フィリピン)1-3月期実質GDP	6/1 5月自動車販売(14:00) 5月軽自動車販売(14:00) 4月家計消費状況調査(14:00)  (米)4月個人所得・消費 (米)4月PCEデフレーター (米)4月中古住宅販売保留 (米)5月ISM製造業指数 (米)5月ミシガンセンチ(確) (米)5月自動車販売 (米)5月雇用統計
4 <u>1~3月期法人企業統計(8:50)</u> 5月マネタリーベース(8:50)  (米)4月製造業受注 (タイ)1-3月期実質GDP	5 10年利付国債 (米)5月ISM非製造業指数	6 <u>4月景気動向指数(14:00)</u>  (米)1-3月期非農業部門労働生産性(確) (欧)ECB理事会	7 10年物価連動国債 ※5月景気ウォッチャー  (英)BOE金融政策委員会	8 <u>4月機械受注(8:50)</u> 5月マネーサプライ(8:50) 5月貸出・資金吸収(8:50)  (米)4月貿易収支
11 <u>1-3月期GDP2次速報(8:50)</u>	12 5年利付国債 5月企業物価(8:50) 5月消費動向調査(14:00)  (米)5月財政収支	13 4月国際収支(8:50) 4月商業販売統計・確(13:30) 4月鉱工業指数・確(13:30)  (米)ページブック (米)輸入物価 (米)小売売上高 (米)企業在庫	14 5月投入・産出物価指数(8:50) <u>金融政策決定会合(～15日)</u>	15 4月第3次産業活動指数(8:50) 1～3月期資金循環(8:50) 4月毎月勤労統計・確(10:30) 4月景気動向指数改訂(14:00) 6月金融経済月報(15:00) 日銀総裁定例記者会見(15:30) ※6月月例経済報告  (米)5月消費者物価 (米)6月NY連銀製造業指数 (米)4月対米証券投資 (米)5月鉱工業生産 (米)6月ミシガン大消費者センチ(速)
18 4月建設総合統計(14:00)  (米)6月NAHB住宅市場指数	19 6月ロイター短観(8:30) ※5月全国百貨店売上高  (米)5月住宅着工件数 (米)5月建設許可件数	20 4月全産業活動指数(8:50) 4～6月期法人企業景気予測調査(8:50) 金融政策決定会合議事要旨(4月27日/5月16・17日分) 5月コンビニエンスストア統計(16:00)	21 20年利付国債 ※5月貿易統計(8:50)  (米)5月景気先行指標総合指数 (米)6月フィア連銀指数	22 ※5月チェーンストア販売統計
25 (米)5月中古住宅販売件数 ※(独)6月IFO景況感指数	26 2年利付国債 5月CSPI(8:50)  (米)5月新築住宅販売件数	27 5月商業販売統計(8:50)  (米)5月耐久財受注	28 <u>5月鉱工業指数(8:50)</u>  (米)FOMC (米)1-3月期実質GDP(確) (米)5月求人広告件数	29 <u>5月消費者物価・全(8:30)</u> <u>6月消費者物価・都(8:30)</u> 5月労働力調査(8:30) 5月一般職業紹介状況(8:30) 5月家計調査(8:30) 5月住宅着工統計(14:00)  (米)5月個人所得・消費 (米)6月シカゴPMI (米)5月建設支出 (米)6月ミシガン大消費者センチ(確) (米)6月ISM製造業指数 (欧)6月消費者物価(速)

(※)印は日時が未定のもの

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。



## 7月

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
2 6月日銀短観(8:50) 6月自動車販売(14:00) 6月軽自動車販売(14:00) <u>(米)6月ISM製造業指数</u> (欧)6月製造業PMI	3 6月短観業種別計数及び調査 全容(8:50) 6月マネタリーベース(8:50) 5月家計消費状況調査(14:00)  (米)5月中古住宅販売保留 (米)5月製造業受注 (米)6月自動車販売	4	5 5月景気動向指数(14:00)  (米)6月ISM非製造業指数 (欧)ECB理事会 (英)BOE金融政策決定会合	6 <u>(米)6月雇用統計</u>
9 5月機械受注(8:50) 6月マネーサプライ(8:50) 6月貸出・資金吸収(8:50)	10	11 5月国際収支(8:50) 6月企業物価(8:50) <u>金融政策決定会合(～12日)</u> ※6月消費動向調査(14:00)	12 5月鉱工業指数・確(13:30) <u>7月金融経済月報(15:00)</u> <u>日銀総裁定例記者会見(15:30)</u>  (米)5月貿易収支 (米)6月財政収支	13 6月投入・産出物価指数(8:50)  (米)6月輸入物価 (米)6月小売売上高 (米)6月ミシガン大消費者センチ(速) (米)5月企業在庫
16 (米)6月NY連銀製造業指数	17 5月第3次産業活動指数(8:50)  (米)5月対米証券投資 (米)6月鉱工業生産 (米)7月NAHB住宅指数  ※(中国)4-6月期実質GDP	18 <u>5月景気動向指数改訂(14:00)</u> <u>金融政策決定会合議事要旨</u> (6月14・15日分)  (米)6月消費者物価 (米)6月住宅着工件数 (米)6月建設許可件数	19 7月ロイター短観(8:30) 5月全産業活動指数(8:50)  (米)6月景気先行指数	20 6月コンビニエンスストア統計(16:00)  (英)4-6月期実質GDP
23 ※(韓国)4-6月期実質GDP	24 ※(独)7月IFO景況感指数	25 ※6月貿易統計(8:50) ※7月主要銀行貸出アンケート 調査(8:50)  (米)6月中古住宅販売件数	26 6月CSPI(8:50)  (米)6月耐久財受注 (米)6月新築住宅販売件数 (米)6月求人広告指数	27 <u>6月消費者物価・全(8:30)</u> <u>7月消費者物価・都(8:30)</u>  (米)4-6月期実質GDP(改定値) (米)7月ミシガン大消費者センチ(確)
30 6月鉱工業指数(8:50)  (米)6月個人所得・消費 (米)6月PCEデフレーター (米)7月シカゴPMI (米)6月建設支出	31 6月労働力調査(8:30) 6月一般職業紹介状況(8:30) 6月家計調査(8:30)  (欧)7月消費者物価(速)	8/1 (米)7月ISM製造業指数 (米)7月自動車販売 (欧)7月製造業PMI	2 (米)6月製造業受注 (英)BOE金融政策決定会合	3 <u>(米)7月雇用統計</u> (米)7月ISM非製造業指数

(※)印は日時が未定のもの

以上

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。